

現在にかほ市では、鳥海山周辺および飛島の日本ジオパーク認定を目指し活動を行っています。

そのジオパークの核となる鳥海山や飛島の歴史などのコラムを定期的に掲載しています。



秋田県立大学  
木材高度加工研究所  
教授 栗本 康司

第19回「埋もれ木は語る」

埋もれ木と聞けば、本コラムの読者は、神代杉を思い浮かべるのではないのでしょうか。多くの神代杉は、鳥海山の北側に位置する秋田県にかほ市（旧・仁賀保町）の冬師や釜ヶ台で掘り出されました。この地域は、約2500年前の紀元前466年の秋、鳥海山が崩れたことにより多量の土砂に覆われました。そのとき、森の樹木は、上部から流されたり、押し倒されたりして谷などの窪みに堆積しま



Mt.Chokai & Tobishima Island Geopark Plan  
鳥海山・飛島ジオパーク構想

鳥海山・飛島ジオパーク構想リレーコラム

日本海と大地がつくる 水と命の循環

した。掘り出されたスギは、根元の直径が4mを越えるものもあつたようで、当時の森の姿が想像されます。

一方、最近のことですが、日本海東北自動車道の象潟インターチェンジの工事現場で多数の埋もれ木が見つかりました。最も大きな材はケヤキで、直径が1・6m、長さ10mもありました。クリ、コナラ類、トチノキ、アサダ、ブナなど、出土材のおよそ9割は広葉樹でした。このあたりは落葉広葉樹を主とした森林であつたように思われます。



突き刺さった状態のケヤキ材

現在にかほ市では、鳥海山周辺および飛島の日本ジオパーク認定を目指し活動を行っています。

そのジオパークの核となる鳥海山や飛島の歴史などのコラムを定期的に掲載しています。



秋田大学  
教育文化学部  
(植物生態学)  
成田 憲二

第20回「複雑な地形と多量の雪が作るダイナミックな植物のすみか」

鳥海山は何度も起こった火山活動のために複雑な地形をしています。そこに、冬季にシベリアから吹き付ける強い季節風と日本海を北上する温かい対馬暖流の影響で多量の雪が降り、場所によっては10mを優に超える積雪があり、9月下旬まで残ります。こういった雪が多く積もる場所は雪田（せつでん）と呼ばれ、冬の間は断熱材のように働き地表を0度くらいに保ち、春には融けた雪により植物



Mt.Chokai & Tobishima Island Geopark Plan  
鳥海山・飛島ジオパーク構想

鳥海山・飛島ジオパーク構想リレーコラム

日本海と大地がつくる 水と命の循環

に水を供給します。一方、風が強く吹き付ける場所にはあまり雪は積もらず、風衝地（ふうしょうち）と呼ばれる場所ができます。この風衝地では冬には雪の布団がないので非常に寒く、植物にとつて厳しい環境ですが、雪が少ないので春には早くから花を咲かせられます。

これら二つの環境にはそれぞれにうまく適応した植物が育つているため、高山地帯には多様な美しい植物たちがモザイク状に広がるお花畑が出来上がっています。湿原や急峻な谷などの変化に富んだ地形と2、000m以上の標高差が相まって、いろんな植物のすみかを作り上げているので、たくさんの綺麗な花たちを見ながら登山を楽しめるわけです。



8合目付近から臨む鳥海山山頂

公用車を一般競争入札により売却します

《入札物件の公開》  
日時 8月3日(水)・8月10日(水) 午前9時30分～正午  
会場 象潟庁舎 駐車場  
《入札会》  
日時 8月18日(木) 午前9時～  
会場 象潟庁舎2階大会議室  
《入札の方法》  
・「条件付き一般競争入札」により、市が定める最低売却価格以上の金額の中で最高価格者を落札者とする  
・最高価格者が2人以上の場合、くじにより落札者を決定する  
《入札参加申し込み》  
財政課に備え付けの入札参加申込書を提出してください。  
提出期間 8月1日(月)～16日(火) ※土・日曜・祝日を除く  
午前8時30分～午後5時  
提出先 財政課財産管理班(象潟庁舎) ※直接持参  
《入札参加資格》  
・個人：にかほ市に住民登録または外国人登録している方  
・法人：にかほ市に事業所を有する法人  
※次の①～⑥に該当する場合は参加できません。  
①成年被後見人  
②未成年者、被保佐人および被補助人であつて、契約締結のための同意を得ていない者  
③破産者で復権を得ない者  
④市民税、固定資産税、国民健康保険税に未納の税額がある者  
⑤入札参加申込書を提出していない者  
⑥にかほ市の職員とその家族

【中型乗合バス41人乗り】  
日野レインボー  
最低売却価格：20万円



入札物件

募集 『ごはんの日』 キャッチフレーズ

秋田県ごはん食推進会議では、本年10月から毎月第3日曜日を「ごはんの日」とし、ごはん食の大切さを広く県民に呼びかけるための『キャッチフレーズ』を募集しています。

募集期間…7月1日(金)～8月20日(土)  
応募資格…県内に在住の方(年齢は問いません)  
応募要件…自作、未発表のもので1点あたり20文字以内で何点でも応募可能  
応募方法…キャッチフレーズ、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上、はがき、封書、FAX、電子メールのいずれかで申し込み

賞と副賞  
【最優秀賞】1点(副賞)県産品2万円相当詰め合わせ  
【優秀賞】1点(副賞)県産品5千円相当詰め合わせ

〒010-8570(住所不要) 応募・問合せ先  
秋田県農業経済課「ごはんの日」事務局あて  
☎018-860-1763 FAX018-860-3806  
電子メール noukei@pref.akita.lg.jp  
※メールの場合、件名を「ごはんの日」としてください。

人づくり・まちづくりセミナー  
10年後のにかほを想像→創造しよう!

地元の魅力に関する学習や実際にまちへ出て「いいね!」を探し、10年後のにかほについて語り合しましょう。  
東北公益文科大学(酒田市)のバックアップにより、12月まで6回コースで開催します。

1回目の内容  
期日…9月14日(水)  
時間…午後6時30分～8時30分  
※2回目以降はオリエンテーションで説明します。  
場所…金浦公民館  
テーマ…「にかほの『いいね!』を見つけよう」  
講師…渡辺暁雄氏(東北公益文科大学准教授)

募集要項  
対象…高校生からおおむね40歳までの方  
受講料…無料  
締切…9月6日(火)  
申込・問合せ先 生涯学習課 ☎38-2171

